



# 議会だより

# けんぶつ



楽しい！サップボード！

新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金	
(第1次)の使い道決定	2～3
第2回臨時会・第2回定例会	4～6
一般質問に5氏が登壇	7～11
みんなの声がまちづくり	12

## No.131

2020年8月発行  
(令和2年)

発行：剣淵町議会  
編集：議会広報特別委員会  
〒098-0392 剣淵町仲町37番1号  
☎0165-26-9020(直通)  
<http://www.town.kembuchi.hokkaido.jp>

# 新型コロナウイルス感染症 第1次 支付(町独自施策)

**総務** 町民センターの避難所整備

◆災害・感染症に係る通信環境構築感染拡大防止整備事業  
通信機材  
エアコン・トイレ洋式化など

**697万円**

**総務** 福祉・教育施設へマスクを配布

◆福祉施設等感染症防止必需物品供給事業  
学校・保育所・北斗会ゆうづきの家・栄・社協などへ2000枚ずつ

**150万円**

**教育** 児童・生徒にタブレット端末の整備

◆小中学校GIGAスクール構想支援事業  
休校期間中などの学習環境を整備し学びの充実を図る(国の補助対象分を除く92台分)

**423万円**

**総務** 災害用感染症対策として備品購入

◆災害・感染症対策資材等整備事業  
発電機・災害対策用テント、トイレなど

**400万円**

**教育** 休校期間中の学習向け教材を提供

◆小中学校臨時休校学習支援事業  
プリントを作成し家庭に配布など

**15万7千円**

**高校** 感染症対策の資材購入

◆高等学校感染症防止対策事業  
感染症対策の資材を購入し、安全安心な教育環境を確保

**11万3千円**

**診療所** 診療所の安心・安全な環境づくり

◆地域の感染状況を踏まえた細かい医療提供体制等構築事業  
トイレ洋式化・蛇口自動化など

**506万円**

第1次の交付分として4832万円配分され、他の補助金も活用しながら上記のとおり対応しています。なお、6月12日に国会では現在協議中です。2次補正予算、地方創生臨時交付金の使途については現在協議中です。

# 地方創生臨時交付金 総額 48,326,000円

使い道  
決定

**商工** 売上が大幅に減少した飲食・観光事業者へ助成

◆小規模事業者緊急支援助成事業  
飲食8事業者、観光1事業者へ30万~50万円を助成

**400万円**

**商工** プレミアム商品券を追加

◆購買促進プレミアム商品券  
当初の商品券に加え実施(追加分のみ事業対象3000セット追加し8000セット)

**600万円**

**商工** 前年同月比3割以上減の事業者へ助成

◆中小企業等事業継続支援助成事業  
80事業者に10万円ずつ助成

**800万円**

**商工** 買い物困難者支援  
移動販売車の購入等

◆移動スーパー等による地域の生活支援事業  
請負者へ冷凍・冷蔵機能のある車両を貸与し実施

**600万円**

**住民** 保育所・学童保育所にエアコン設置

◆保育所・学童保育所感染症拡大防止対策整備事業  
空調設備1式3か所ずつ設置

**220万円**

**健康福祉** 高齢者弱者世帯への生活支援

◆高齢者・弱者世帯等緊急生活支援事業  
予防品・資材購入・生活費等の負担増に対して(1世帯1万円の商品券340世帯分)

**350万円**

この交付金は、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、地域の実情に応じてきめ細かに必要な事業を実施するため交付されました。



**健康福祉** 健康センターの避難所整備

◆指定(福祉)避難所の衛生環境及び防災環境整備  
トイレ洋式化、蛇口自動化など

**280万円**

## 第2回臨時会 5/22

### 補正予算

### 質疑

### 東中央団地公営住宅 7号棟建設

### 請負契約

条例の一部改正と工事請負契約の締結、補正予算の審議を行い、専決処分の報告がありました。

### 条例改正

### 非課税世帯の 介護保険料減額

#### ● 介護保険条例の一部改正

今回の改正は所得の少ない非課税世帯の第1号被保険者のうち、第1段階から第3段階にあたる方に対し介護保険料を負担軽減する保険料率の改正であり、令和2年4月1日から適用となります。

● 新型コロナウィルス感染症緊急経済対策として、町民1人あたり10万円の特別定額給付金事業に、3億691万4000円

(財源は全額国庫金)

一般会計に3億7678万円を追加しました。主な内容は次のとおりです。

### 質疑

卯城議員 校舎の補修に力をいれることは理解するが、コロナの関係でリモートなどの学習環境に変わりつつあり、小中学校一体化計画を前倒しして整備していくことが大切だと思うが。

早坂町長

建物が傷むと困るので今回改修を行う。一体化計画を進めるには財源の問題が重く、めどが付けば早急に手をつけていただきたい。

#### ● 購買促進プレミアム商品券事業に600万円追加

当初予算で1000万円みでいるが新型コロナウィルス感染症対策として600万円追加補正。

### 質疑

#### 生出議員

昨年のプレミアム商品券の利用状況をみると利用される事業所に偏りがあり、半分の事業所は恩恵を受けている。定額給付の方が商工業全体に対して公平性があると思うが。

中村副町長

商工会からの要望であり商工会の総意と捉えている。臨時交付金の中で事業所に一律に助成できるものを探討している。

### 専決処分

● 一般会計に400万円を追加。内容は、新型コロナウィルス感染症対策として売り上げが減少している飲食店8件と観光業1件に30~50万円(合計400万円)を緊急支援として助成を行いました。



令和元年度建設の6号棟の室内

建設工事共同企業体が落札。消費税を加え1億120万円で契約を締結。工期は令和3年2月末。工事の概要是昨年建設の6号棟とほぼ同じです。

## 第2回定例会

6/18~19

初日は一般質問に5名が登壇し町政をただしました。2日目は条例改正や工事請負契約の締結、補正予算など議案審議を行いました。ほかに株式会社レークサイド桜岡の経営状況の報告と3件の要望意見書発議がありました。

### 条例制定

### 町長7月給与2割削減

●町長の給与の特例に関する条例

新型コロナによる各方面への影響を鑑み、町長の給与を1か月間20%減額します。

### 条例改正

### 防災行政無線設備工事

### 町有バス運行区間の変更

●町有バス運送事業条例

スクールバス利用者の利便性を考慮し、藤本・東町線に新規停留所を設置することに伴いバス路線を変更するものです。

新規停留所は藤本・東町線の武山宅前です。

12月末頃の予定です。

### 補正予算

### 一般会計に3943万円を追加

しました。

新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金(第1次)の詳細は2~3ページに記載の通りです。

### 請負契約

### 小学校校舎屋上防水

### 及び外壁等改修工事

5社で入札を行い、大野・寒地特定建設工事共同企業体が落札し、消費税を加え5423万円で契約を締結。校舎屋上の防水工事や窓回りのコーキング打換えを行うもので、工期は10月末。



運転手さん よろしくお願ひします

## 剣淵浄化センター

### 電気計装設備改修工事

5社で入札を行い、北海道三菱電機販売株式会社が落札し、消費税を加え9020万円で契約を締結。経費は55%の国庫補助を受け、工事は令和3年2月末。元町浄化センターのシーケンサ盤(処理順番を制御する装置)1面と、電圧制御装置5面の電気設備を更新します。

## 農業委員会委員決まる

任命  
命

農業委員の募集を行つたところ12人の推薦があり、全員が農業委員として適任であると報告があつたため任命について同意しました。

氏名	住所	年齢
児玉敏明	緑町	68歳
漢寿夫	仲町	49歳
生出智(新)	元町	64歳
中茎稔	屯田町	45歳
精進正弘(新)	旭町	56歳
大河琢磨	旭町	40歳
佐々木喜芳	西岡町	55歳
前田敏男	西原町	64歳
小笠原宏	東町	56歳
森脇武史	東町	53歳
小柳一明	藤本町	55歳
小笠原敏克	藤本町	59歳



任期は3年間

(令和2年7月20日~令和5年7月19日)

ただき指示を仰ぎながら取り組んでいけるよう心掛けます。

### ● レークサイド桜岡の令和元年度経営状況と令和2年度事業計画

令和元年度の売上高はホテル部門が1億5560万円となり対前年比2128万円、12%の減収。道の駅部門が1億5044万円となり対前年比328万円で2.1%減収。

会社全体では3億604万円となり対前年比2456万円で7.4%の減収となりました。

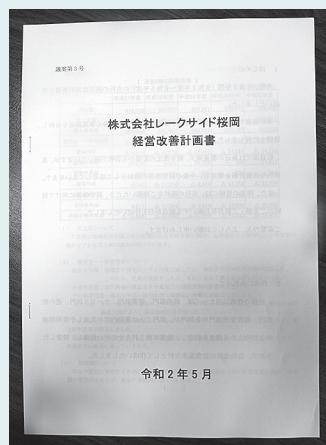
### 質疑 佐藤議員

議会で多額の経営安定化助成金を承認している以上、議会からの質問に対して取締役会と株主総会を通じた決定事項なので変更はできないといつて説明では到底納得はできない。今後、重要案件については町民の理解を得たり、先に議会の統一した意見を聞いてから取締役会並びに株主総会に臨むよう求めある。

早坂町長

今後の方針も議会に報告させてい

佐藤議員



5か年改善計画書

5年間の改善計画は、最終年度まで赤字の見通しの計画である。そもそも年間計画が赤字になるような改善計画は見たことがない。業務会議などで直ちに再検討すべきと思つが。改善計画の中身については再検討したい。

早坂町長

改善計画の中身については再検討

生出議員

議会で多額の経営安定化助成金を承認している以上、議会からの質問

に対しても、町民の保養施設なので採算だけを優先する事業ではないことは理解できるが、今後も多額な赤字が続けば大きな財政負担を町民が背負うことになる。町民に対する説明会などを開いてから実行すべきと思うが。

早坂町長

一度、方法も含めて検討してみる。

大澤議員

レークサイドの運営面はスピード感をもって対応するといつだが、

道の駅の直売所などの改革について何年も前から訴えているが一向に進んでいない。ホテル部門の赤字解消と同時に道の駅の売り上げ増を考えない限り、問題解決につながらないと考えるが。

早坂町長

様々な問題解消のため、道の駅直売所運営協議会と話し合はしているが、なかなか改善されてこない。

今回の大きな体制の変化を受け道の駅の直売所のあり方なども協議を進め改革していかたい。

平成30年にレークサイド特別委員会を設置して改善点などを指摘してきたが動かなかつた。根本的な赤字の原因をどう改善するのかが見えない中で、レストランや宴会を休止するなど急激に舵を切つているような印象を受けるが。これでは改善も進まないので。

島山弘美議員

て進められなかつたといふ申し訳な

く思ひ。

飲食部門の休止も一定の理解はできるが、これまでの客室シングル化、地域商社化や支配人の外部招へい、レストランメニューの改善など、様々な改革を行おうとしてきて、町民の期待もあつた矢先、レストランや宴会を休止するのは一貫性が見えず、運営に対する不信感につながつていいのではないか。

早坂町長

一貫性がないとの指摘だが、これまでよりも町が深く関わつてマネジメントする必要があると感じている。

### 要望意見書

● 地方財政の充実・強化を求める要望意見書

要請団体…自治労剣淵町職員労働組合

林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める要望意見書

要請団体…全道林活議連絡会

● 新たな基本計画における農村振興の強化を求める要望意見書

要請団体…剣淵農民連盟



高橋 毅 議員

問

# 新型コロナで影響を受ける 人達への支援策は

答

## 移動販売車による買い物支援も

高橋 毅 議員

今回の新型コロナで町内でも様々な事業主、個人が影響を受けている。町独自の飲食店や観光施設への支援の早さは大いに評価するところだが、影響は飲食店等にはとどまらず様々な分野に及んでいる。国の第1次補正予算新型コロナ感染症対策臨時交付金を活用して行われる次の5点について伺う。

高橋 議員

①移動販売車による買い物支援についてどうか。

早坂 町長

自動車等の移動手段を持たず日常生活に必要な買い物に支障をきたしている方々への支援策として、小売り事業者へ冷蔵・冷凍機能がある車両を貸与する。

②高齢者・弱者世帯支援についてどうか。

早坂 町長

低所得の高齢者・生活弱者に対し、1世帯につき、商品券1万円分を支給する。高齢者285世帯、ひとり親6世帯、障がい者35世帯、

生活保護15世帯の、計341世帯が対象である。

高橋 議員

③レークサイド桜岡への経営支援についてどうか。

早坂 町長

2月の後半以降、宴会はほぼキャンセルになりゼロに、宿泊も約8割減、レストランも約5割減、入浴も大きく落ち込むなど新型コロナウイルス感染拡大による影響は、レークサイド桜岡にとつて甚大なものとなつた。

支援は、経営安定化助成金の形でこれまで町民の皆様の御理解をいただきながら実施してきた。少なくとも数千万円単位の支援が必要だが、現実的には他の事業もあり慎重に検討している。

高橋 議員

国第1次補正予算の交付金の使い方としては町として様々な事業を優先するという形になつた。第2次補正で特に被害が大きかつたレークサイドについて町民に理解をしてもらい、各事業より優先して経営安定に向けて力を注ぐべきと考えるが。

早坂 町長

コロナに関連する分野の中で考えなければならない部分があることと、議員から提案された事業も併せて検討していく。

高橋 議員

④道の駅や農産物直売所関係者支援についてどうか。

早坂 町長

道の駅も2月の後半以降大きく売り上げを落とし、現在でも客足は戻り切っていない。支援はレークサイド桜岡と一緒にして検討したい。商品を納入している業者へは国の持続化給付金、道の支援金などを活用いただきたい。

高橋 議員

⑤パートタイムや臨時職員への支援についてどうか。

早坂 町長

在宅勤務を取り入れた交代勤務を実施し、賃金を保障する出勤扱いとすると共に普段できない分野の知識取得などを行うこととした。アルバイト、代替えの方はできるだけ100%に近い状況で業務を振り替えて行った。



問

# 町の施策をよりわかりやすく 町民に周知していくべきでは

答

様々なツールを使用し必要とする情報が  
伝わるよう努めていく

大澤秀明 議員

大澤秀明 議員

町でもコロナウイルスに関する様々な対策をとっているが、なかなか町民が知る機会はない。このように状況が刻一刻と変化していく中ではSNSなども活用し、町の対策をスピード感をもって町民に周知していくことが有効と考えるがどうか。

大澤 議員

町民の4割が高齢者の当町では従来型の広報、新聞折り込みチラシ、無線放送を活用することが有効と考えるが、それぞれデメリットもあるのでそれを補うためホームページやフェイスブックにも必要な情報を発信している。

早坂 町長

町のコロナ対策に関して町長からのメッセージとして出たものはコロナ感染症対策に関する回覧文書のみで緊急事態宣言前で止まっていた。新たな情報があるときは町長から町民へ直接メッセージを伝えることが町民の関心に応えるものであり、このような状況下では必要と考えるがどうか。

大澤 議員

様々なツールを使用していくことは必要だと思うので、活用方法を勉強して始めたい。

早坂 町長

様々なツールを使用していくことは必要だとと思うので、活用方法を勉強して始めたい。

大澤 議員

## 町民の活動再開へ向け町独自の指針をまとめるべきでは

今後、回覧文書を使う場合でも短いコメントなどを添えたりしていけるよう心掛けます。

早坂 町長

町のコロナ対策に関して町長からのメッセージとして出たものはコロナ感染症対策に関する回覧文書のみで緊急事態宣言前で止まっていた。新たな情報があるときは町長から町民へ直接メッセージを伝えることが町民の関心に応えるものであり、このような状況下では必要と考えるがどうか。

大澤 議員

6月1日より各社会教育施設の利用は再開されており、各団体に書面でスポーツ庁発出の「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に明記されているものを準用し、お知らせしているところです。それぞれ徐々に活動再開し始めている。

早坂 町長

新型コロナウイルス感染症について	
2020.07.21 - 新型コロナウイルスに関連した肺炎について（7月21日現在）	
2020.07.14 - 保険税（料）の減免について	
2020.07.09 - 「新しい生活様式」における熱中症の予防について	
2020.06.29 - 刈田町における新型コロナウイルス感染症対応方針創設時交付金を活用した取り組みについて	
2020.06.20 - 刈田町内における新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ（6月19日現在）	
2020.06.11 - 「緊急小口資金等の特例貸付」及び「住宅確保給付金の制度」のご案内のための特設ホームページについて	
2020.05.28 - 刈田町内における新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ（5月27日現在）	
2020.05.13 - 刈田町内における新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ（町内の状況要約版）	
2020.03.05 - 新型コロナウイルスの影響を受ける事業者への支援策について	

I 割田町の新着トピックス - topics	
おじらせ	令和3年度割田町職員採用情報について
おじらせ	引き受け分の地方消費税交付金（社会保険財源化分）の使途について
おじらせ	旭川市鉄道利用促進事業助成金について
おじらせ	第25回けんぶち町湖水まつりの中止について

町のホームページより

大部分が再開してきているところだが一度、回覧板などで周知したいと思つ。

早坂 町長



問

# 情報通信基盤の拡充を望む

答

農村部に光ファイバーを整備する

畠山弘美 議員

畠山弘美議員

第5期町総合計画の情報通信の題では、「光ファイバーなどブロードバンドの整備により情報通信の環境整備は進んでいるが、地域によつて情報通信基盤の利用環境に差があるので町全体として向上するよう努める」と記されている。計画は今年が最終年度だが、農村部に光ファイバーは整備されていない。同じ町民なのに住む場所で通信環境に格差があるのは問題である。

国では、新型コロナウイルス感染症への対応を進めるため、「新たな日常」に必要な情報通信基盤の整備が急務であるとし、6月の国会で「高度無線環境整備推進事業費」（光ファイバー整備の推進）の補正予算が成立した。

今回この補助金を活用すべきと考え、現在事業者と実施する方向で協議を進めていく。農村部に光ファイバー整備を進めることで、情報通信の格差是正が図られると考えている。

具体的には、在宅勤務、在宅学習、さらにはスマート農業への活用、防災拠点整備や観光分野におけるサービスの拡大にもつなげることができる。事業費はかかるが必要な整備なので今回は補助金を活用して事業を進める。

今や一世は生活上必要なもので  
あり、新型コロナウイルス感染症  
対策としてテレワーク、ビデオ会  
議、オンライン学習は日常となっ  
た。障がい者も高齢者も自由に一  
丁機器を使用している。人と人が  
つながるツールとしても重要であ  
るため格差がないように整備して  
もらいたいが、農村部における情  
報通信基盤の整備について伺う。

早坂  
町長

本町の光ファイバー整備状況は67.5%で市街地を中心とした一部地域で利用が可能である。農村部で利用しているADSLと光ファイバーを比較するとADSLの通信速度はかなり落ちると認識して

島議員

農村部の光ファイバー整備を実施する方向で詳細を協議中のようだが、今回の整備は町内全域がカバーできるのか、実施時期と計画段階の条件について伺いたい。

早坂  
町長

できるだけ隅々まで行き渡るかと考  
うなかたちを考えていな。整備時

事業計画には、未整備地区の利  
用に工事が重なると思われ、遅  
くも来年度中には実施したい。  
Fi環境作りは補助の対象外な  
し単費で行う、など総合的判断  
必要である。

さらに、光ファイバーを整備す  
にあたり、加入して使ってもら  
う軒を目標にしているので町民  
協力を得ながら今後の社会イン  
フラに乗つていけるかたちを作つ  
ていきたい。



※1 ブロードバンド＝通信データ

※二  
二回のハンドル通信で  
タを高速で送信することができるインターネット接続サー

※2 ビス 光ファイバー＝ガラスやプ

ラスチックの細い纖維ででき  
て、光を通す通信ケーブル

通信ができる。



問

## コロナウイルス感染拡大により オンライン学習が求められているが

答

## 双方向のオンライン学習は現状では対応が難しい

岡 康照 議員

岡 康照 議員

文科省は、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく個別最適化された学びを学校で実現するための環境整備を目指している。コロナウイルス感染拡大によりオンライン学習の早期実現も求められているが今後どの様に整備するのか。

半田 教育長

児童生徒に1人1台パソコン端末の整備、校内の高速大容量・同時多数オンラインのネットワーク環境整備、電子黒板の整備及び付属配信用カメラ・マイクの整備を今年度中の事業として準備を進めている。

家庭間の経済的格差、学校、自治体間の格差など教育格差が問題視されている。第2波に備え、いち早く対応できる環境整備を進め、モバイルルーターの貸出し、通信費負担も検討すべきでないか。

半田 教育長

臨時休業の際は、学校側の環境

整備ができていれば、家庭のパソコンとインターネット環境を確保してもらい、学習動画やオンライン会議のソフトを使用した取り組みは可能である。パソコン端末やインターネット環境整備のできない家庭については、個別の学習支援も考えていく。

長期の学校臨時休業が起きた場合は、インターネット環境のない就学支援対象児童生徒などの家庭を対象としてパソコン端末、モバイルターの貸出し、携帯電話通信回線の活用も検討していく。

岡 議員

1人1台のパソコン端末は学内外だけの利用に留まることなく個別学習のツールとして、家庭学習を含めあらゆる場面で利用が可能となるよう検討してもらいたいが。

半田 教育長

日々の体験や実習等にもICTを使い魅力的な学習にしていきたい。

コロナ禍の学校教育について

岡 議員

小・中・高等学校は長期間の休校で学習の遅れが危惧されている。学習を補佐する人材を手厚くし

学校の要望、課題に対応する体制づくりと児童生徒の心のケアが必要と思うが。

半田 教育長

教員のきめ細かな学習指導と時間割の工夫、長期休業期間の見直し等あらゆる手段を活用し学習の遅れを取り戻し、現状の加配教員と学習支援員で対応していく。

心のケアについては日常の声かけと子供との対話を大切にし、教育相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを派遣し対応していく。

岡 議員

高等学校においても生徒がしっかり学べる環境を作り、優秀な人材を世の中に送り出す為にもICT環境整備は重要な課題であるがどうか。

半田 教育長

約6割の生徒にあたるよう端末の導入を進めてきている。今後、不足している20数台の端末を、小中学校と同じような形で導入をして、家庭学習に対応できる方法を検討していく。





畠山真紀子 議員

問

# レストラン休止の判断は急だったのでは

答

## 3年前から内部的に検討してきた

**畠山真紀子 議員**

レストラン休止についての経緯は。また、従業員の解雇についての内容、処置について伺いたい。

**早坂町長**

株式会社レークサイド桜岡は毎年赤字を計上し、令和元年度も顧客の減少、人件費など経費の高騰、新型コロナウイルスの影響により2070万円ほどの赤字となつた。さらに影響は今後も続くことが予想され、累積赤字による資金繰り悪化から会社全体の存続も検討したが、業務縮小により危機を回避するため、レストラン・宴会は6月末で休止し、7月以降温泉入浴・宿泊・道の駅を営業の柱としていくこととした。これにより、従業員の退職も伴うことは痛恨の極みであるが、退職者を募集、一定の優遇条件を提示することなどを説明し、現在調整中である。

**畠山議員**

ここまで至るプロセスには急な印象があり、議員協議会や公聴会・地区別懇談会もないのはどうか。内部で定期的な話し合いはあつたのか。

**早坂町長**

昨年秋から全体を指定管理する

会社を模索していたが、受けてくれる会社がなく、独自で立て直していく中で、新型コロナの影響を強く受け資金繰り難が目前に迫っていた。これまで議員協議会や特別委員会で意見を承っているが、今日は時間の猶予がない中で経営上の判断をした。

内部では3年前から月1回、代表取締役・取締役が出向いて担当と検討を加えてきたが改善の余地がなかつた。

**畠山議員**

6月12日に折り込みチラシで休止が知らされた際に、町民は閉鎖と感じたのではないか。今後テナントをいれること以外に考えていることはあるのか。

**早坂町長**

レークサイドの閉鎖を避けるために一旦レストランを休止するが、テナントとして入っていただきか、個人事業者で食堂経営する方に活用いただき、宴会については外注なども考えていいきたい。一つの観点としてレークサイドを応援していることを考えていただきたい。

**畠山議員**

解雇された従業員の今後にについてどう考えているか。

**早坂町長**

一日希望退職を募るが、業績が回復してきた場合、人員が必要な部分には声掛けをしていく。

## 子育て支援対策としての 物品の支給について

**畠山議員**

支援は金銭支給などが一般的だが、町内特産品なども、機会をみて支給してはどうか。

**早坂町長**

影響を受けた内容は各家庭様々で、多くの方が望まれる方法で支援すべきと考え、物品の支援ははじまない。

**畠山議員**

いじども食堂、フードバンクなどの代替えとしての物品支援を考えてももらいたいが。

**早坂町長**

支援を研究していきたい。



# みんなの声がまちづくり

## ①剣淵町をどう思いますか？

牧歌的な純農村地帯だと思います。

町内においては女性の参画が進んでいない難しい地域だと思います。

若いリターン組（農業・商工業）が結構いる町です。

文化的な催しが少ないので、クラシック等の公演があればよいと思います。

## ②もし町長になつたら何をしたいですか？

新規就農で全く何も持たない人たちのため、農地や住宅の斡旋、農業機械の貸与などの枠組みを作りたいと思います。作業機械・農業機械におけるＩＣＴ（情報通信技術）のセッティングができる技術者の養成や確保をしていきたいと思います。

剣淵高校に農業と福祉以外の魅力的な学科を作りたいです。

屯田町  
おか だ ひろ ゆき  
岡 田 浩 幸 さん



## ①剣淵町をどう思いますか？

自然を感じられる広大な土地があり、シンプルに食べても甘さが感じられるおいしい野菜があります。多様な人と身近に触れ合えるイベントもあります。

## ②もし町長になつたら何をしたいですか？

●剣淵産の野菜をメインにしたイベントを開催し、試食などを通して町の農産物にふれてもらいたいです。高校生や農家など野菜に係わる人たちで協力して野菜の良さをＰＲしたり、若者の視点で農産物を使った剣淵ならではの加工品を開発したいです。

また、離乳食づくりに積極的に活用したり、小さい頃から野菜にふれる機会ができるだけ多く作りたいです。

●本を読む機会を増やすため、絵本の館でいろいろな本を販売したり、学習スペースを今より広くとり、多世代が本に親しみやすい環境を作りたいです。

剣淵中学校生徒会長  
くらとみゆう  
倉富結友さん



## まちの未来を考える

次回定例会は  
9月17・18日の  
予定です  
傍聴に来て下さい

©kembuchi town

広報委員長  
岡 康照

今年度の例大祭はコロナの影響もあり大幅に縮小されたものになりましたが、その中でも感染症対策を行った上で町民活動が徐々に再開されています。桜岡湖で行われたアクティビティズではサップボードを体験する子供達の楽しそうな姿が見られました。

新型コロナウィルス感染症対応のため、刻々と変化する状況に対応しつつ、国・道のほか町独自の支援策に取組んでいます。5月臨時会・6月定例会ではコロナ対応補正予算の審議を行いました。今後も議会情報を町民の皆様に伝えできるよう努力していきます。